

主宰作品

染谷秀雄

麦の秋

稚児百合の草の中まで日の差せり
篠の子の一夜を浸す坊泊り
犬稗のひとときは高き麦の秋
椎の花降りこぼれつつ匂ひけり
遠山を揺らして代を搔きにけり
隅々のどの植田にも余り苗
ほうたるの灯りて草を回りけり
葎切の葎を掴みて靡きたる
水替へてしばらく揺るる水中花
朝顔の花に来てゐる蔓の先